

令和 8 年度香川県情報誌編集制作等委託業務企画競争提案作品仕様書

1 提案作品等

提案していただく作品などは次のとおりです。

① 2026 年秋号の「表紙（1 ページ）」と「特集 1（6 ページ）」の計 7 ページ

(参考)年間の誌面構成案

P	項 目	内 容
1	表 紙	特集内容を反映するとともに、季節感のある表紙とする。
2	特 集 1	テーマを選定し、香川の魅力を掘り下げて、全国に情報発信する。
3		
4		
5		
6		
7		
8	特 集 2	テーマを選定し、香川の魅力を掘り下げて、全国に情報発信する。
9		
10	知事対談 又は インタビュー	香川県とゆかりのある方と知事の対談。 または、知事へ編集者がインタビューする。 ※2026 年夏号及び秋号では知事対談を実施しない予定のため、これに代わる企画を別途提案していただく予定です。
11		
12	企画	県産品や観光等をテーマとした年間シリーズ企画で、県の魅力を発信する。
13		
14	旬の情報	県外・県内での旬の情報紹介。(県政の主な動き、香川県のアンテナショップの紹介ほか)
15		
16	裏表紙	県内への移住者の取り組みを紹介。

(注)・A4 判、16 ページ（4 色刷り）構成とし、誌名を変更する予定はありません。

・誌面構成案は原則として上記のとおりですが、変更することがあります。

・バックナンバーは、ホームページ公開しています。

(<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kocho/koho/sanukino.html>)

② 年間発行計画

2026 年夏号・冬号、2027 年春号の特集 1（6 ページ）について、各号で取り上げるテーマ等を提案してください。なお、年間発行計画については、県と契約予定者との協議の上、提案いただいたものから変更の可能性があります。

2 1①の制作方法

要綱等を理解した上で制作し、カラーコピーで製本の上、提出してください。

（1）表紙

・特集と関連させたものとします。写真、イラスト等、表現方法は自由です。ただし、写真はスタッフカメラマンが撮影した独自のものを原則使用することとします。もし、借用写真を使用する場合は、必ず借用である旨を明記してください。

・「かがやくけん、かがわけん。香 川 県」のロゴを入れてください。

※ロゴの画像データを希望する場合は、別途ご連絡ください。

（2）特集

次のテーマで自由に制作してください。写真を使用する場合は、表紙と同様、原則独自のものを使用することとします。借用写真を使用する場合は、必ず借用である旨を明記してください。

テーマ：四国村 50 周年

四国村が来年 10 月 3 日に開村 50 周年を迎え、秋には記念イベントも実施される。四国の歴史と文化を体感できる四国村とその周辺地域の魅力を歴史、文化、自然、観光等さまざまな角度から紹介したい。

県情報誌としてふさわしいものであれば、取り上げる内容やターゲット、切り口などは自由とする。

※県と契約予定者との協議の上、令和 8 年秋号（同年 9 月 15 日発行）の特集（6 ページ）において使用します。

※6 ページで完結してください。タイトルは自由です。

3 その他

採用となった場合であっても、提案作品の内容については、採用事業者と県との間で後日協議させていただきます。

4 審査の評価方法

(1) 第一次審査

評価は、下記の審査項目を勘案し、提案に1位から3位までの順位をつける。

(2) 第二次審査

評価は、第一次審査の評価結果は考慮せず、下記の審査項目に基づき評価し、審査会の各審査員が各々評価した結果の合計を当該提案者の得点とする。ただし、各審査項目において最高及び最低の評価を行った審査員の採点はそれぞれ1件を限度として除くものとする。

審査項目		評価するポイント	第二次審査用配点
表紙	訴求力	読んでみたいと思わせるだけの訴求力を持っているか	5
	合目的性	表紙としての機能を満足し、特集の内容が反映されているか	5
	独創性	アイデアのオリジナリティはあるか	5
	審美性	不快感を感じさせない美しいものになっているか	5
特集	分析・企画力	誘客に結び付くようなイベント・行事を意識したテーマ設定がなされているか テーマに応じた詳細な分析がなされ、豊かな企画内容となっているか	20
	筆力	企画内容にふさわしい豊かな文章表現により、読者が読みやすく、面白いと感じるものになっているか	15
	伝達力	タイトル、見出しの付け方が適切で、読者を引きつけるインパクトがあるか	15
	編集・レイアウト力	理解しやすく、美しいレイアウトになっているか	15
年間発行計画	企画力	年間を通して、独創性のある企画を取り入れ、読者の関心を引く企画内容となっているか	5
経費	—	妥当な金額となっているか	5
業務実施体制	—	編集制作を担当する専属のスタッフを配置できるなど、業務を円滑に遂行できる体制となっているか	5
合 計			100

(3) 下限の点数

下限の点数は、上記(2)の企画提案評価による合計の6割とする。審査委員の評価の合計点数の平均が6割を満たす者が1者もないときは、採用者なしとする。